日付：　　　　年　　　月　　　日

氏名：

**鬼平犯科帳　長谷川平蔵から学ぶ**

**部下とのコミュニケーション術　レポート**

自分自身と対話をして、ご自身の率直な考え・思ったことを自由に書いてください。

**（ケーススタディ）**

**１．密偵に盗賊らしき人物の尾行を指示します。しかし、通りでいざこざに巻き込まれてその人物を見失ってしまったとの報告を受けました。密偵はとても申し訳なさそうにしています。あなたならどうしますか。**

**２．密偵たちが、昼夜問わず見張りや尾行したおかげで、盗賊の大親分とその手下たちをとらえることができました。**

**その後、あなたなら部下である密偵たちにどのように対応しますか。**

**３．Ｑ1：今回の講座を受講して、部下とのコミュニケーションで大切なことは何だと思いましたか。**

**Ｑ２. 鬼平流部下コミュニケーション術で実践したいことはありましたか。**

**またどのように実践していきたいと思いましたか。もしなかった場合はその理由をご記入ください。**

**◆鬼平流部下コミュニケーション術**

＜５つの特長＞ □親しみ：フランクな雰囲気をつくる。部下と昔話で共感をする

□ほめる：俺よりもすごいと部下の得意のことを褒めたたえる

□共感する：部下の立場になって考える。部下を気遣う言葉をかける。

□尊重する：どんな部下も同じ人間として扱う

□責任をとる：「部下のしたことは俺の責任」と言葉で部下に伝える

＜叱り方＞ 一度目はゆるして二度目を叱る

＜ねぎらい方＞ 身銭をきっておごる。部下をほめてねぎらう

＜その他＞ 部下の好物を知っておく、相談をする、教えを乞う、率先して見本も見せる

**４．「鬼平犯科帳　長谷川平蔵から学ぶ　部下とのコミュニケーション術」を受講して気付いたこと、感じた事、学んだこと、考えたことなど自由に書いてみてください**

以上